

メインテーマ「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

〈健康寿命〉

- 健康寿命を伸ばし、自立した生活、生きがいある生活の実現をめざします。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

〈地域づくり〉

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりをめざします。
- 元気高齢者の知識・経験、活力を生かす場づくりと機会づくりを広げます。

宣言事項の実践

平均寿命の延伸によって、人生100年時代が実現になろうとする今日、誰もがこれから健康で生きがいをもって暮らし続け、少しでも近づこうと願っております。

しかし、高齢社会の加速は、社会保障制度や医療・介護・福祉の分野においても大きく取り沙汰され、高齢者を取り巻く環境は益々厳しいものとなっています。

このような社会情勢のなかで、高齢者が主体的に住み慣れた地域において、それぞれの実情に応じた健康づくりや支え合い活動に取り組み、官民が一体となり成果をあげることへの期待と関心が寄せられています。

このことから、年齢を重ねても地域の中で役割をもち、活躍できる場として、これまでの取り組んできた様々な活動が関係各方面から高い評価をいただき、一層重要性を増しています。

私たちはこれからも社会の一員として、行政や自治会、社会福祉協議会など関係団体と共に、すべての人がいきいきと生活でいる地域共生社会の実現をめざして活動の輪を広げてまいります。

地域と人が輝く交流創造都市「村山市」に集う老人福祉関係者は、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

第54回山形県老人福祉大会

- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度と地域共生社会の実現
- 一、健康寿命をのぼす健康づくり・介護予防活動を通して高齢者の日常生活を支える「新地域支援事業」を強化
- 一、高齢者の交通事故と消費者被害防止など生活環境体制づくり
- 一、地域とつながり互助を育む仲間づくり

(令和元年8月30日)

I. 基本方針

老人クラブは、仲間づくりと健康づくり・介護予防を基本に、環境美化、世代交流、ボランティアなど、幅広い社会貢献活動に取り組んでいる。

高齢社会が一層加速する中で、とりわけ75歳以上の人口の増加が予測され、高齢者相互の支え合いが重要になっている。

閉じこもりを防ぎ、心のつながりを深める友愛活動をもとに、住み慣れた地域で継続的に生活できるよう、老人クラブのネットワークを活かした見守り、生活支援への期待が大きくなっている。

また、社会保障制度の持続可能性が問われる中、高齢者も制度を支える一員として、能力に応じた責任を果たし、高齢者の尊厳を守ることをとする。

II. 事業の重点目標

1. 組織活動の充実・強化に向けた取り組みの推進

- (1) 老人クラブの意義や有用性への理解を深める取り組みの推進
- (2) 健康づくり活動や友愛活動など具体的な活動とおした加入促進
- (3) 年代・性別バランスのとれた会員加入に向けた呼びかけと勧誘
- (4) 会員加入促進成功事例の発掘と提供
- (5) ホームページを活用した広報と情報提供
- (6) 地域や関係団体と連携した活動の推進

2. 高齢者を地域で支える仕組みづくりに資する運動の展開

- (1) 健康活動
 - ①健康を保持・増進するフレイル（虚弱）予防活動の推進
 - ②「いきいきクラブ体操」「高齢者向け体力測定」「健康ウォーキング」の推進
- (2) 友愛活動
 - ①友愛活動を基盤とした幅広い生活支援活動の推進
 - ②「地域支え合い応援事業」（みずほ教育福祉財団助成事業）の積極活用
- (3) 奉仕活動
 - ①「社会奉仕の日」一斉奉仕活動の推進
 - ②高齢消費者被害防止に向けた学習・支援体制づくり

3. 制度・施策、高齢者に関わる課題等の学習と実践

- (1) 老人クラブの組織強化・活動への理解促進と予算の確保
- (2) 社会保障制度の学習と提言・提案活動

4. 会員の安全対策と連帯意識の高揚

- (1) 「老人クラブ傷害保険（総合型・活動型）」／「賠償責任保険」の普及拡大
- (2) 「老人クラブ会員章」の着用と普及拡大

Ⅲ. 事業実施計画

【継続事業Ⅰ】

市町村老人クラブ連合会及び地域高齢者活動の支援・情報周知に関する事業

1) 老人クラブの育成指導と活動支援

①市町村老人クラブ連合会への情報及び資料提供と指導者の派遣斡旋

②市町村老人クラブ連合会会長並びに女性委員合同研修会の開催
(第49回全国老人クラブ大会に向け各地区連絡協議会で開催)

③女性会員活動の推進

1) 男女が共同参画する組織・活動づくりの推進

女性委員会活動の促進を通じて、男女が共同参画する組織・活動づくりを推進するとともに、各連合会における女性組織活性化の活力を担う女性力の向上に努める。

2) 常任委員会の設置と開催

3) 女性会員研修の開催

4) 県老連女性委員会市町村共同による共通活動の取り組み提案

・第49回全国老人クラブ大会山形開催「おもてなしメイト」の結成

・第49回全国老人クラブ大会各活動交流部会における「いきいきクラブ体操」デモンストレーションの実施(有志募集)

・会員加入促進仲間づくり勧誘ロコミ運動展開

5) 全老連女性委員会事業との連携

④市町村老人クラブ連合会事務局担当者会議の開催

(第49回全国老人クラブ大会に向け各地区連絡協議会で開催)

⑤地域活動担い手育成「きらら塾」の開催(きらら推進事業との連携)

1) 若手委員会の設置

2) 担い手の育成と人材発掘

3) 年2～3回程度開催

⑥県内地区ブロックとの連携事業と体制強化

1) 県内6地区(東南村山・西村山・北村山・最上・置賜・庄内)

当番幹事: 東南村山(山辺町) / 西村山(朝日町) / 北村山(村山市) / 最上(金山町) / 置賜(高島町) / 庄内(鶴岡市)

2) 1市町村当たり5,000円を助成交付

3) 地域別後継者養成・新任役員研修会開催の支援

2) 老人クラブ組織拡充と活性化

①会員加入増強運動の取り組み強化

1) 会員加入促進キャンペーンの実施

2) 市町村老連の取り組み実態の分析評価

②休会・解散クラブへの相談助言・支援体制

- 1) 関係機関と連携した適切な支援体制の拡充
- 2) 広報啓発ちらしの配布活用

③きらら山形推進事業の展開

- 1) 県老連若手委員会の開催
- 2) 市町村老連若手委員会の設置促進
- 3) 後継者の発掘と育成
- 4) 各種事業への若手高齢者の参加拡大

3) 老人保健福祉思想の普及啓発

①第55回山形県老人福祉大会の開催

全国老人クラブ大会が本県において開催されることから開催を見送り令和3年度に開催（県当局と協議調整中）

②全国運動・全国共通目標の推進

1) 全国三大運動「健康・友愛・奉仕」の提唱

単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会が実施主体となり、取り組めるよう支援を通し合わせて成果をまとめる。

ア. 「健康」（健康づくり・介護予防活動）

- i. 健康学習・講座等の普及拡大
- ii. いきいきクラブ体操・高齢者向け体力測定・健康ウォーキングの普及推進
- iii. 健康づくり関係団体（地域包括支援センター等）との連携

イ. 「友愛」（高齢者が相互に支え合う活動）

- i. 多様な生活支援・多様な通いの場づくり・見守り支援・健康づくり支援・情報伝達支援の活動推進
- ii. 新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）への参画推進
- iii. 認知症・孤立死防止・高齢者虐待等の学習・実践と地域関係者との連携

ウ. 「奉仕」（ボランティア活動）

- i. 全国一斉「社会奉仕の日」の推進
- ii. 「老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン事業」（第3次）の推進
- iii. 地域（子ども）見守り、防犯・防災、交通安全、災害緊急時等の対策と実践

2) 「全国老人クラブ活動賞」の優良事例公募

「健康づくり活動部門」「ボランティア活動部門」「その他の活動（交流・伝承等）」の3部門を奨励実施されることから、市町村老連を通して本県優良事例の推薦を受け付け、各部門を通して3カ所を推薦する。

3) 「老人クラブ会員章」普及と活動資金等造成

・会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のシンボル・しるし「老人クラブ会員章」の普及を通して、活動資金の造成をはかる。

・第8次全国老人クラブ活動資金等造成計画（平成30年度から令和4年度までの5年）に基づき3年目の拠出運動を展開する。（拠出額を会員ひとり1口1,000円として取り組む。）

※市町村老人クラブ連合会は、活動資金として拠出額の内200円を活用する。

・2022年（令和4年）全国老人クラブ連合会が創立60周年を迎えることから、その資金造成として昨年度より「60周年記念会員章」を製作し取り組むこととしている。

本県老人クラブ連合会としても記念事業実施に当たる財源対策として展開する。

③「老人の日・老人週間」キャンペーン運動の展開

行政をはじめとする保健・福祉・医療・介護等の関係機関団体と連携して、「老人の日・老人週間」の趣旨や意義を広く県民に周知するキャンペーン運動を展開する。

実施期間：9月15日の「老人の日」から21日までの「老人週間」の1週間

主唱団体：全国老人クラブ連合会、全国社会福祉協議会、内閣府、厚生労働省、消防庁等関係11団体

4) 広報活動及び資料作成・調査活動

①会報「陽だまり」の発行

年2回（6月、12月）

発行数1回20,000部

規格A4サイズ16ページ

②ホームページの管理と内容の充実

1) ホームページのリニューアルによる事務処理の効率化

2) 市町村老連・単位老人クラブの活動紹介

3) 県老連からのお知らせと情報提供

4) 地域活動・元気クラブ事例サイトの編集

③県内報道機関との連携

1) 県内老人クラブ活動の情報提供

5) 高齢者余暇活動の開発と支援

①高齢者保養施設の指定提携と活用促進

1) 山形市／蔵王温泉「ホテル松金屋アネックス」

2) 山形市／蔵王温泉「ホテルルーセントタカミヤ」

3) 山形市／蔵王温泉「ZA0センタープラザ」

4) 山形市／中桜田温泉「ヒルズサンピア山形」

5) 山形市／黒沢温泉「悠湯の郷 ゆさ」

6) 山形市／黒沢温泉「喜三郎」

7) 米沢市／小野川温泉「湯杜匠味庵山川」

8) 米沢市／小野川温泉「旭屋旅館」

9) 鶴岡市／湯野浜温泉「海辺の宿 都屋」

10) 鶴岡市／湯野浜温泉「海辺の宿 福住」

11) 鶴岡市／あつみ温泉「かじか通りの宿 瀧の屋」

- 12) 天童市／天童温泉「栄屋ホテル」
- 新 13) かみのやま温泉「果実の山あづま屋・別館ふじや旅館」
- 14) 村山市／碁点温泉「クアハウス碁点」
- 15) 朝日町／朝日山麓家族旅行村「ホテル自然観」
- 16) 大石田町／大石田温泉「あったまりランド深堀・虹の館」
- 17) 大蔵村／肘折温泉「四季の宿 松屋」
- 18) 金山町／神室温泉「シェーネスハイム金山」
- 19) 最上町／瀬見温泉「ゆめみの宿観松館」
- 20) 遊佐町／鳥海温泉「鳥海自然文化館 遊楽里」
- 21) 福島県／飯坂温泉「清流の宿花乃湯」
- 22) 宮城県／遠刈田温泉「旅館源兵衛」
- 新 23) 福島県／会津湯野上温泉「こぼうしの湯 洗心亭」

6) 高齢者の生活全般に関わる事故防止の効果的な対策

① 高齢者交通事故防止の効果的対策

関係機関が実施する交通安全教育や講習制度の活用をはかる。

- 1) 「体験型高齢者交通安全教室（交通安全危険予測シミュレータ）」・夜光反射材効用体験「反射視認暗室テント」高齢者交通事故防止アドバイザー派遣／山形県交通安全対策協議会（山形県消費生活・地域安全課）／電話（023）630-2196／FAX（023）625-8186／無料・事前申請必要
- 2) 「交通安全・事故防止」に関する講習会講師派遣／山形県交通安全活動推進センター（山形県交通安全協会）／電話・FAX（023）655-6360／無料・事前申請必要

② 生活全般に関わる事故防止の周知

地域のネットワークを活用し、高齢者を狙う悪質業者の被害や詐欺を未然に防ぎ、地域や高齢者の暮らしを守るため、防犯、防災をはじめ各種安全対策の活動と災害緊急時への対応について関係機関団体との連携により推進する。

- 1) 「消費生活等に関する講座」／山形県消費生活センター／電話（023）630-3238／FAX（023）625-8186／無料、事前申請必要
- 2) 金融犯罪被害防止に関する出前講座への講師派遣事業／東北財務局山形財務事務所理財課／電話（023）641-5201／FAX（023）641-5360／講演料、交通費は無料／事前申請必要
- 3) 防犯出前講座への講師派遣事業／内容：身近な犯罪に対する防犯対策講座・悪質商法詐欺対策講座・安全で安心なまちづくり講座／山形県消費生活・地域安全課／電話（023）630-2429／FAX（023）625-8186／又は最寄りの警察署生活安全課、交番、駐在所／事前申請必要
- 4) 「赤十字救急法等講習」／救急法・幼児安全法・水上安全法・雪上安全法・健康生活支援講習の指導員派遣／日本赤十字社山形県支部／電話（023）641-1353／FAX（023）641-8861／1カ月前までに電話での事前予約必須。

【継続事業Ⅱ】

高齢者が有する知識経験を活かし、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

1) 公式ワナゲ競技の普及拡大

①第14回公式ワナゲ全国交流大会の開催

期日：10月9日（金）

会場：山形市ヒルズサンピア山形「体育館」

募集参加チーム：72チーム

②公式ワナゲ普及員養成講習会の実施

・老人クラブ会員を対象とする依頼

③公式ワナゲ用具の斡旋

〔老人クラブ特別価格〕

・公式ワナゲセット／13,900円（税込み）

・公式ワナゲバック付きセット／17,600円（税込み）

・送料1,100円（1セット）2セット以上についてはお問い合わせください。

④県公式ワナゲ協会事業との連携

2) 健康寿命をのばすための健康づくりプログラムの提案

①高齢者のための体力測定会実施の支援

②ロコモ予防・フレイル予防といきいきクラブ体操の普及と指導

③各関係機関団体との協働による学習・実践活動の支援

1) 薬剤師の派遣（薬事衛生指導員派遣事業）／山形県薬剤師会／電話（023）622-3484／FAX（023）632-5196／講師料（応談）予算があれば講師に直接・事前申請必要（指定申込書様式）

2) 栄養士の派遣（栄養相談・栄養指導）／山形県栄養士会／電話（023）633-4727／FAX（023）633-4764／講師料・旅費実費・事前申請必要

3) 歯科医師・歯科衛生士の派遣（口腔ケア等の学習）／山形県歯科医師会／電話（023）632-8020／FAX（023）631-7477／講師料・旅費実費・事前申請必要

4) レクリエーションインストラクター等の派遣／山形県レクリエーション協会／電話・FAX（023）642-4445／講師料（応談）・旅費実費・事前申請必要

5) 長寿医療制度の解説／山形県後期高齢者医療広域連合／電話（0237）84-7100／FAX（0237）85-8530／無料・事前申請必要

- 6) 認知症サポーター養成講座／認知症キャラバンメイトの活用／市町村担当課との連携
- 7) 地域の食の相談・食事介助と調理のトレーニング教室／一般社団法人ゆにしあ／電話・FAX（023）666－6244／材料等経費実費
- 8) ジェネリック医薬品の理解と説明／県健康福祉企画課薬務・感染症対策室／電話（023）630－2662・FAX（023）625－4294／無料・事前申請必要

3) 多世代との交流事業の展開と人材活用の支援

①豊かな知識や経験を活かした地域づくりの提案

高齢者が有する豊かな知識と人生経験は、地域の財産であり社会資源として捉えられることから、それら人材を仲間に迎え新たな組織活動を構築する事業展開をめざす。

②市町村老連及び各单位老人クラブが実施する世代間交流事業の紹介

県内各地域において老人クラブ活動や他団体と連携し実施している世代間交流事業を取り上げ事例として提供する。

4) 全国及び県健康福祉祭への協力連携

①第33回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2020）

期日：10月31日（土）～11月3日（火）

会場：岐阜県内42市町村63種目（交流大会、ふれあいレク大会含む）

②第30回地域文化伝承館

期日：10月31日（土）～11月2日（月）

会場：岐阜県岐阜市

③第29回山形県健康福祉祭「美術展」

期日：令和3年2月18日（木）～21日（日）

会場：山形市 山形美術館

募集作品：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門

【継続事業Ⅲ】

1) 地域支え合いと地域を豊かにする社会活動

①高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくり支援

- 1) 地域支え合い・生活支援友愛研修（関係機関事業との連携）
- 2) 老人クラブの生活支援サービス事例の収集
- 3) 新地域支援事業（総合事業）における関係機関との連携推進
- 4) 老人クラブの通いの場（サロン活動）の推進支援
- 5) 友愛活動の定着化・友愛の絵手紙普及

②地域連帯の安全見守り活動の連絡体制強化

1) 地域で子どもの安全を守るため、各地で実施されている登下校時などの見守り活動のほか高齢者の閉じこもりや高齢者虐待防止も活動内容に取り入れ、地域防犯に対する意識高揚と社会貢献の気運を醸成する。

2) 地域安全見守り活動ネットワーク推進事業「地域見守りながら隊」推進要綱により実施する。

③高齢者が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた行動

認知症、孤立死防止、高齢者自殺予防、高齢者虐待等の学習・実践と地域関係者との連携

④老人クラブ傷害保険の組織的普及

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」と「賠償責任保険」の組織的普及と安全対策をはかる。

2) 関係機関団体との連携による組織活動の推進

①市町村地域包括支援センターとの情報交換

山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会／電話（023）681-7450

②災害・緊急時の支援活動

【その他の事業】

- 1) 全国老人クラブ連合会委託・助成事業の活用と連携実施
地域支え合い応援事業（みずほ教育福祉財団助成事業）
 - 1) 県内1カ所指定予定（高島町老連）
 - 2) 「友愛活動」の実践〔5つの活動〕
 - ①多様な生活支援、②多様な通いの場づくり、③見守り支援
 - ④健康づくり支援、⑤情報伝達支援
 - 3) 「老人クラブがめざす友愛活動」推進研修会の開催

- 2) 地域創生高齢者の出番づくり（一億総活躍社会）への参画
 - ①介護予防と健康づくり（健康寿命延伸）

 - ②健康長寿のまちづくり（高齢者の社会参加）

 - ③人とのつながりと交流の場づくり（孤独・孤立の解消支援）

- 3) 全国・東北ブロック関係事業連携と参加派遣
〔全国関係〕
 - 1) 第49回全国老人クラブ大会
期日： 11月17日（火）～18日（水）
場所： 山形県山形市（①やまぎん県民ホール ②山形テルサ ③ホテルメトロポリタン山形）
県内参加者600名募集
 - 2) 全老連評議員会（年2回）
期日： 6月19日（金）／令和3年3月11日（木）
場所： 東京都全社協会議室
 - 3) 都道府県・指定都市老連代表者会議
期日： 令和3年2月2日（火）～3日（水）
場所： 東京都全社協「灘尾ホール」
 - 4) 都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議
期日： 9月10日（木）
場所： 東京都全社協会議室
 - 5) 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー
期日： 11月30日（月）～12月1日（火）
場所： 東京都全社協「灘尾ホール」
 - 6) 活動推進員等職員セミナー
期日： 9月9日（水）
場所： 東京都全社協会議室

〔北海道・東北ブロック関係〕

1) 北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議

期日： 4月16日（木）～17日（金）

場所： 北海道札幌市「道民活動センター」

2) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

期日： 7月16日（木）～17日（金）

場所： 宮城県仙台市秋保温泉「ニュー水戸屋」

3) 北海道・東北ブロック老連活動推進担当者会議

期日： 6月25日（木）～26日（金）

場所： 北海道札幌市「すみれホテル」

4) 関係機関・団体との連携

高齢者の保健福祉の増進に資するため、県庁各部局関係各課・県警察本部等をはじめとする行政機関や関係機関・団体との連携をはかる。

①組織運動と提言活動

1) 高齢者運転免許返納への意見交換と要望の取りまとめ調査検討

②県行政当局及び県警察本部との連携

③県社会福祉協議会との連携

④保健・福祉・医療・介護等関係機関・団体との連携

⑤民間企業の活用連携と協力支援

1) 第32回山新おしどり金婚さん顕彰事業への協力支援

顕彰対象者：昭和45年1月1日から同年12月31日まで結婚されたご夫婦

または、令和2年現在で結婚50年を経過しこれまで表彰を受けていないご夫婦

顕彰及び伝達方法：ご夫婦の名前入りの記念品（レリーフ）を贈る。

山形新聞販売店からの届け、または各市町村の式典等において伝達

受付期間：4月1日（水）～5月31日（日）

2) 民間企業等が実施する各種イベントの協力要請への対応

組織の利益となる事業を支援し協力する。

5) 県老連創立60周年記念事業の検討

令和4年度に向けた準備

6) 学習教材の斡旋と販売

[県老連作成・発行オリジナル商品]

- ①山形県民が選んだ童謡・唱歌第1集／完売
- ②山形県民が選んだ童謡・唱歌第2集／価格450円
- ③みんなでうたう愛唱歌集／価格450円
- ④戦後60年平和への祈り 語り継ぐ戦時体験「戦より平和は良けれ 戦争を知らないあなたに」／価格1,000円(平成30年より改定)
- ⑤地球にやさしい知恵袋／価格200円
- ⑥交通事故防止夜光反射材「夜間きらら作戦グッズ」
 - ・「きららちゃん」反射ホルダー／価格300円
 - ・「きららちゃん」反射シール(4枚1シート、2シート入れ)／価格200円

[全老連・全社協出版部発行]

老人クラブ手帳、活動日誌、会計簿、老人クラブリーダー必携、いきいきクラブ体操(CD・DVD)、シニア世代のみんなの歌集

7) 第49回全国老人クラブ大会(山形大会)の運営

①開催地実行委員会の設置と開催

- 【第2回】期日：5月上旬 【第3回】期日：8月上旬
【第4回】期日：10月中旬 【第5回】期日：12月中旬

②開催地役割分担の企画と執行

③その他事業実施にかかる体制整備

【法人の目的を達成するための事業】

法人運営及び事務の遂行

- 1) 法人の適正かつ適切な運営を図るとともに、必要な事務を遂行する。

①正副会長会議

年3回 5月18日(月)、8月4日(月)、令和3年2月26日(金)

②理事会

年3回

- 【第29回】5月27日(水)、【第30回】10月26日(月)
【第31回】令和3年3月23日(火)

③監事会

年1回 5月18日(月)

④通常総会

年1回 6月17日(水)

⑤表彰感謝と慶弔関係の実施

県老連会長表彰の授与伝達については、例年県老人福祉大会の席上で実施しているが、今年度は県大会を実施しないことから、表彰該当者に対しては、受賞者名簿を添えて市町村老連に発送し、市町村行事において依頼する。
また、県知事感謝状についても市町村老人福祉主管課を通して交付する。

⑥一般社団法人としての体制整備

⑦老人クラブ活動基金の管理

⑧県老連財政等検討委員会の設置

令和2年度県老連事業年間月別予定表

※諸事情により予定が変更になる場合がありますのでご了承ください。

月	上旬 (1~10日)	中旬 (11~20日)	下旬 (21~31日)	県外関係事業
令和2年 4	・山新おしどり金婚さん顕彰受付開始 (1日)			・北海道、東北ブロック老連会長・事務局長会議 (北海道札幌市「道民活動センター」/16~17日)
5		・正副会長会議 (センター/18日午前) ・監事会 (センター/18日午後)	・第29回理事会 (センター/27日) ・山新おしどり金婚さん顕彰受付締切 (31日)	・全老連理事会 (東京/29日)
6	・女性委員会常任委員会 (センター/5日)	・通常総会 (センター/17日)	・地区老連連絡協議会 (県内6地区/本会通常総会以後6月22日~7月下旬まで) 各地区連協に市町村老連会長・女性委員・事務局担当者合同研修会を併設する	・全老連評議員会・理事会 (東京/19日) ・北海道、東北ブロック老連活動推進担当者会議 (北海道札幌市「すみれホテル」/25~26日)
7	・地域活動担い手育成「きらら塾」若手委員会設置	・県老連会長表彰審査会 (センター/13日)		・東北ブロック老人クラブリーダー研修会 (宮城県仙台市秋保温泉「ニュー水戸屋」/16~17日) ・東京オリンピック2020開会式 (24日)
8	・正副会長会議 (センター/4日)			・東京オリンピック2020閉会式 (9日) ・東京2020パラリンピック競技大会開会式 (25日)
9		・「老人の日」(15日) / 「老人週間」(15~21日) ・全国一斉社会奉仕の日 (20日)		・東京2020パラリンピック競技大会閉幕 (6日) ・都道府県・指定都市老連活動推進員等職員セミナー (東京/9日) ・都道府県・指定都市老連常務理事・事務局長会議 (東京/10日)
10	・第14回公式ワナゲ交流大会 (山形市 ヒルズサンピア山形「体育館」/9日)		・第30回理事会 (山形市/26日)	・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会 (岐阜県/31~11月3日) ・第30回地域文化伝承館 (岐阜市/31~11月2日)
11			・第49回全国老人クラブ大会 (山形市やまぎん県民ホール・山形テルサ・ホテルメトロポリタン山形/17~18日)	・第49回全国老人クラブ大会 (山形県山形市/17~18日) ・高齢者の健康づくり・生活支援セミナー (東京/30日~12月1日)
12				
令和3年 1				
2		・県健康福祉祭美術展 (山形美術館/18~21日)	・正副会長会議 (センター/26日)	・都道府県・指定都市老連代表者会議 (東京/2~3日)
3			・第31回理事会 (センター/23日)	・全老連理事会、評議員会 (東京/11日)